平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名 **一般健康診査事**業

事業コード 2538

	基本施策	甘木口栖	基本目標 基本目標 属性			基本施策		実施								
総合計	体系	健康で長生き、笑顔で暮ら すまちづくり	保健医療	周 II	1	建康づくりを変		健診・相談体								
計画	壬上七次					±\		() VT ()		4042						
画体系	重点施策 体系	重点施策	加	まし 巨主/	分類(大)		(由 由 下 主	分類(小)								
系		「人の増えるまち」づくり 健康と長寿			の推進 健康長		健康女天			<u>831</u>						
	部署名	健康課			開始年	度 2008	終了年度	9999	\exists	<u> 001</u>						
	目的	健康診査の実施により生活習	2年1年1日出	п у ∢ ⊟ = ⊟ :		2000		0000								
PLA	概要	健康診査を受ける機会のない20歳から39歳の市民および生活保護受給者を対象に特定健康診査の検査項目と同様に実施する。														
LAN(計画)	法令根拠	健康増進法														
	実施	四五 口胆效毛子 (故)	`													
		現在 民間等委託(一部) 集団健診会場で、肝炎ウイルス検査、骨密度測定などの検 内 査項目と併せて希望者に実施できるよう、厚生連に健診実 施から結果通知までの業務委託を実施。結果通知後の必要 な方への受診勧奨や健康相談等の保健事業は、直営で実														
	形態	集団健診会場で、肝炎ウ 内査項目と併せて希望者に っ を施から結果通知までの業績 な方への受診勧奨や健康根	/ イルス検査、 実施できる。 務委託を実力 相談等の保付	、骨密度測 よう、厚生 施。結果通 健事業は、	定などに 連に健に 知後の 直営で	の検 診実 必要 実										
	活動指標	集団健診会場で、肝炎ウ 査項目と併せて希望者に 容施から結果通知までの業利 な方への受診勧奨や健康	イルス検査、 実施できる。 務委託を実施 相談等の保住	、骨密度測 よう、厚生 施。結果通 健事業は、	別定など(三連に健) 知後の。 直営で	の検 診実 必要 実										
	形態	集団健診会場で、肝炎ウ 査項目と併せて希望者に 容施から結果通知までの業別 な方への受診勧奨や健康相 指標名	イルス検査、 実施できる。 務委託を実施 相談等の保付	、骨密度測 よう、厚生施。結果通 健事業は、	別定などで 三連に健 知後の 直営で 年度	の検 診実 必要 実 H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)						
	活動指標	集団健診会場で、肝炎ウ 査項目と併せて希望者に を施から結果通知までの業績 な方への受診勧奨や健康	イルス検査、 実施できる。 務委託を実施 相談等の保保				H23(2011) 50	H24(2012) 50	H25(2013) 50	H26 (2014) 50						
	活動指標	集団健診会場で、肝炎ウ 査項目と併せて希望者に を施から結果通知までの業別 な方への受診勧奨や健康根 指標名	イルス検査、 実施できる。 務委託を実) 相談等の保付	単位	年度	H22(2010)										
	活動指標	集団健診会場で、肝炎ウ 査項目と併せて希望者に を施から結果通知までの業別 な方への受診勧奨や健康根 指標名	イルス検査。 実施できる実施 務委託を実施 相談等の保	単位	年度 目標値	H22(2010) 50	50									
	活動指標集団健診等	集団健診会場で、肝炎ウ 査項目と併せて希望者に を施から結果通知までの業別 な方への受診勧奨や健康根 指標名	イルス検査。 実施できる実施 相談等の保	単位	年度 目標値	H22(2010) 50	50									
	活動指標集団健診等	集団健診会場で、肝炎ウス 査項目と併せて希望者に 溶施から結果通知までの業利 な方への受診勧奨や健康 指標名 実施回数(半日1回)	イルス検査、 実施できま実施できまり 格委託を実相談等の保	単位	年度 目標値 実績値	H22(2010) 50 52	50 55	50	50	50						
	活動指標集団健診等	集団健診会場で、肝炎ウス 査項目と併せて希望者に 溶施から結果通知までの業利 な方への受診勧奨や健康 指標名 実施回数(半日1回)	イルス検査、 実施できま 務委託を実 相談等の保	単位	年度 目標値 実績値 年度	H22(2010) 50 52 H22(2010)	50 55 H23(2011)	50 H24(2012)	50 H25(2013)	50 H26 (2014)						
00(実	形態 活動指標 集団健診 成果指標 健診受診 計算 20-	集団健診会場で、肝炎ウー 査項目と併せて希望者に 容施から結果通知までの業態 な方への受診勧奨や健康 指標名 実施回数(半日1回) 指標名 者数	イルス検査。 実施できる。 務委託を実用 相談等の保	単位	年度 信 実	H22(2010) 50 52 H22(2010) 150	50 55 H23(2011) 150	50 H24(2012)	50 H25(2013)	50 H26 (2014)						
	活動指標集団健診等	集団健診会場で、肝炎ウー 査項目と併せて希望者に 容施から結果通知までの業態 な方への受診勧奨や健康 指標名 実施回数(半日1回) 指標名 者数	イルス検査。 実施できる。 務委託を実用 相談等の保	単位	年度 目標値 実績値 年度 目標値 実績値	H22(2010) 50 52 H22(2010) 150 139	50 55 H23(2011) 150 119	50 H24(2012)	50 H25(2013)	50 H26 (2014)						
DO(実	形態 活動指標 集団健診 成果指標 健診受診 計算 20-	集団健診会場で、肝炎ウー 査項目と併せて希望者に 容施から結果通知までの業態 な方への受診勧奨や健康 指標名 実施回数(半日1回) 指標名 者数	イルス検査。 実施できる。 務委託を実用 相談等の保	単位	年度 目標値 実績値 年度値 実績値 ※ (%)	H22(2010) 50 52 H22(2010) 150 139 92. 7	50 55 H23(2011) 150 119 79. 3	50 H24(2012)	50 H25(2013)	50 H26 (2014)						
DO(実	形態 活動指標 集団健診 成果指標 健診受診 計算 20- 根拠 を 本人 を なった。 を はいまする はいまする はいまする を はい	集団健診会場で、肝炎ウー 査項目と併せて希望者に 容施から結果通知までの業態 な方への受診勧奨や健康 指標名 実施回数(半日1回) 指標名 者数	イルス検査。 実施できる。 務委託を実 相談等の保	単位	年度 目標値 実績値 実績値 実績値 次分	H22(2010) 50 52 H22(2010) 150 139 92. 7	50 55 H23(2011) 150 119 79. 3	50 H24(2012)	50 H25(2013)	50 H26 (2014)						
DO(実	形態 活動指標 集団健診 成果指標 健診受診 計算 20- 根拠 を 本人 を なった。 を はいまする はいまする はいまする を はい	集団健診会場で、肝炎ウー 査項目と併せて希望者に を施から結果通知までの業別 な方への受診勧奨や健康相 指標名 実施回数(半日1回) 指標名 者数 39歳で健診を受ける機会のないた 5%	イルス検査。 実施できる。 務委託を実用 相談等の保 方および生活	単位	年度 目 実 値 実 値 実 達 (%) ランタ 値	H22(2010) 50 52 H22(2010) 150 139 92.7 B	50 55 H23 (2011) 150 119 79. 3	50 H24(2012)	50 H25(2013)	50 H26 (2014)						
DO(実	活動指標集団健診等 成果指標 健診受診 計算 20- 水根 を	集団健診会場で、肝炎ウー 査項目と併せて希望者に を施から結果通知までの業別 な方への受診勧奨や健康相 指標名 実施回数(半日1回) 指標名 者数 39歳で健診を受ける機会のないた 5% H23(2011) H24(2012 1,956 1,	イルス検査。 実施できる 療養託を実 相談等の保 方および生活	単位人人保護受給	年度 目 実 種値 実 種 (%) ラ 実 数値	H22(2010) 50 52 H22(2010) 150 139 92.7 B	50 55 H23(2011) 150 119 79. 3 C	H24(2012) 150	50 H25(2013)	50 H26 (2014)						

<u>H23事業名</u> <u>一般健康診査事業</u> <u>2538</u>

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	当該健診以外に受診機会がないためニーズはあると	考える。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	生活保護受給者受診は、健康増進法に基づき市が実	を施する事業である。
C	効率·効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。		本 各種健康保険組合 労働安全衛生法に基づく一般健康診断	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 不可能
		ある	根拠	中小企業のパート、臨時職員および国保加入者は傾	診を受ける機会がない
CHECK(評		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		京課 国保年金課 名 人間ドック事業	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 不可能
価		ある	根拠	国保加入者は、対象者の一部であり希望者を対象と 	こしている
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	経費の主なものは健診費用であり、コストを削減すをきたすおそれはある。	るとなると事業の実施に支障
	有效性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	国や県の補助制度はなく、また、さらなる受益者に 低下するおそれがある。	2 負担を求めた場合、受診率が
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 ある	根拠	20-39歳の節目には、節目健診として自分の健康づさせる。また、40歳以上になっても継続受診の意識を目指す。	くりへの関心を早期から向上 もずけとすることで医療費軽減

	【平成24年度 方向性】	維持	【平成25年度 方向性】 維持
ACTION	では なります。 大学を発行する。早期が を目指し、検査項目の対	②案内通知を行い、希望者に受からの生活習慣病の発見と治療で実を図り、継続受診の意識付けがん検診受診者の待ち時間診の機会のない人には、受診勧	生活保護受給者への健診案内通知を継続し、希望者に平受診券を発行する。がん検診クーポン券の個別通知に成啓発チラシの同封や幼稚園保護者への受診勧奨チラシを配布し啓発強化を行う。 度 計画

【H25提	案型市民主征	役オープン事	〈不可能選択理由〉			
年度 取組選択	H22(2010)	H23(2011) 不可能	H24(2012) 不可能	H25(2013) 不可能	H26(2014)	一者随契等の特定の相手先への 委託事業のため
実施状況	_	未実施	未実施	1 332		